

様式（第5条関係）

会議録

会議の名称	平成30年度第1回文化財保護審議会
開催日時	平成30年4月27日（金） 開会：午後4時00分～閉会：午後5時5分
開催場所	産業文化会館地下1階 創作室
出席者（委員） 氏名	劔持和夫・福島伸悦・石島きく江・板垣時夫・深澤尚樹 ・三澤茂・宮本伸子・横山晋一
欠席者（委員） 氏名	出井宏美・重田正夫
事務局	文化財保護課長 中島洋一
会議内容	別紙会議録のとおり
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度第1回文化財保護審議会次第 ・旧忍町信用組合店舗移築・改修・復原について ・旧忍町信用組合店舗移築・保存修理工事 竣工内覧 ・旧忍町信用組合店舗写真
その他必要項	

発言者	会議の経過(議題・発言内容・結論等)
事務局	<p>*市民憲章唱和</p> <p>1. 開会(中島文化財保護課長)</p> <p>2. あいさつ(剝持委員長)</p> <p>3. 議事</p>
事務局	規則に基づき、委員長に議長をお願いする。
議長	はじめに「(1) 旧忍町信用組合店舗の移築・改修・復原について(報告)」に関して事務局より説明をお願いする。
事務局	<資料に基づいて旧忍町信用組合店舗の移築・改修・復原について概要を説明>
議長	事務局より説明があったが、事業の調査・設計・監理を担当された横山委員から補足等あるか。
横山委員	<p>事務局から概要は大体説明されているので余り補足する点はないが、建物の色については、残っていた塗料の痕跡を手掛かりに復原した。1・2階の間の金属部分は改修されていて直接手掛けられがつかめなかつたが、竣工当時のモノクロ写真を解析して色を割り出した。</p> <p>建物竣工当時、国内でペンキを製造していたメーカーは日本ペイント1社だけで、調査した所、その当時の色見本が保管されていた。その色見本に合わせて正確に色を復原している。</p> <p>銀行カウンターは、痕跡が確認されたので、それに合わせて推定復元した。カウンターパートの上部は当初柱ワクのみであったらしいが、後に鉄格子が設けられたらしい。いずれにせよ確実な記録がないこと、入口から中がまる見えにならない方が活用に適していると判断されたこと、他の建築意匠と合わせて大正時代の格調ある雰囲気を醸し出すためにフランス製のデザインガラスを設置した。ステンドグラスの方がより雰囲気に合って良いと思ったが、予算的に不可能であった。</p>

	<p>腰屋根は調査の結果、天然スレートの菱葺きであることが判明した。実際、建物を解体した際に増築部分の地中から創建当時のスレートが出土して推測に間違いないことが確認された。私は発掘については門外漢だが、発掘調査の出土品から過去の歴史を解明して行く喜びが、このスレートの発掘で何となく理解できた。当初の天然スレートは石巻産であることも判明したが、東日本大震災で採掘場が被害を受けていて採掘が無理とのことであった。現地に赴いて確認もしたが、やはり採掘は出来ない状況であった。そこで止む無く今回はカナダより天然スレートを輸入して使用した。復原に際しては同じ菱形のスレートでは雨漏りの心配があるので、5角形のスレートを用いて小屋裏に雨が侵入しない対策をした。</p>
三澤委員	<p>この事業についてはちまたで話題になっており、色々と意見を言っている方もいる。私の所にも市民の方からこの事業についてどう思うのか、との問合せの電話があった。私は貴重な文化財の保存・活用なので賛成だ、と答えたらそれきり電話はなかった。</p>
事務局	<p>今月13日に委員の皆様には内覧いただいたが、その後、17日に市議会議員の方々、21・22日には一般の方々にも建物を内覧いただいた。特に21・22日の一般公開には約1400名の方々が見学に訪れた。</p> <p>内覧いただいた皆様には概ね好評であったが、カウンターのデザインガラスについては、圧迫感がある、外から入って中が見えないのはどうか、中から外が見えなくて周囲の景色が楽しめない、ガラスを何枚か外してはどうか、と言った意見を何人かの方々からいただいた。</p> <p>また、2階の眺望が良いことから、2階を主にカフェとして活用した方が良い、2階の窓ガラスが低く、子どもがガラスを割ってしまう危険性があることから、2階を主にカフェとして使い、1階を子どもが過ごす場所にした方が良い、と言った意見も何人かの方々からいただいた。内覧された事業予定者の行田レインボーネットワークの一部の方からも同様の意見があった。</p>
横山委員	<p>デザインガラスは建物のデザインの一環であるので、一部だけ外すなど論外な話だと思う。1階と2階の用途についても設計時</p>

	に論議して市として決めた事で、それを踏まえて2階はタイルカーペットにした。今さら1・2階の用途を入れ替えるような話をされても、プレないでいただきたい。
事務局	今回の事業は文化財の保存と活用がまず第一で、活用のあり方として子育て世代の方々が働く場、活躍できる場を創出することを掲げています。ですが一部で子育て施設を新たに設置するかのように勘違いされている方もいるように思えます。2階は子育てスペースではなく、ここで働く方の子どもが過ごせるよう子ども対応も考えた多目的スペースです。市としては2階の活用については柔軟に考えたいと思っており、カフェとしての利用もないと考えています。
宮本委員	個人的に行田レンンボーネットワークを側面から支援しているが、この団体では「子育て施設である」という誤解はしていないと思う。1・2階の活用方法については改めて良く検討した方が良いと思う。
石島委員	内覧させていただいて、2階からの眺望が良く、とても魅力的に感じた。注目されている施設なので、上手く活用してほしい。
福島委員	水城公園の景観に建物がマッチしていて良いと感じた。これから施設の活用に期待している。
三澤委員	この事業の目的は文化財の保存と活用である。貴重な文化財であると言うことを正しく発信し続けていただきたい。
事務局	今年度には文化財説明板を設置予定です。また、事業の報告書についても作成を予定しています。かつてここで働いていた方々への聞き取り調査も進めているところで、それらを踏まえて今後もこの建物の文化財としての価値の周知に努めて行きたいと考えています。
議長	よい施設ができたので、大いに活用されるように期待している。他に意見はあるか。ないようであれば、この「旧忍町信用組合店舗の移築・改修・復原について」、事務局の報告を委員会として了

	承すると言うことでよろしいか。 (一同了承)
議長	それでは次に「(2) その他」について事務局より何かあるのか。
事務局	事務局からは特にありませんが、委員の皆様方の任期は今月末日までとなりますので、このメンバーでの委員会の開催は、今日が最後になります。2年間ありがとうございました。
議長	他にあるか。無いようであれば、これで議事は終了とする。
	4. 閉会